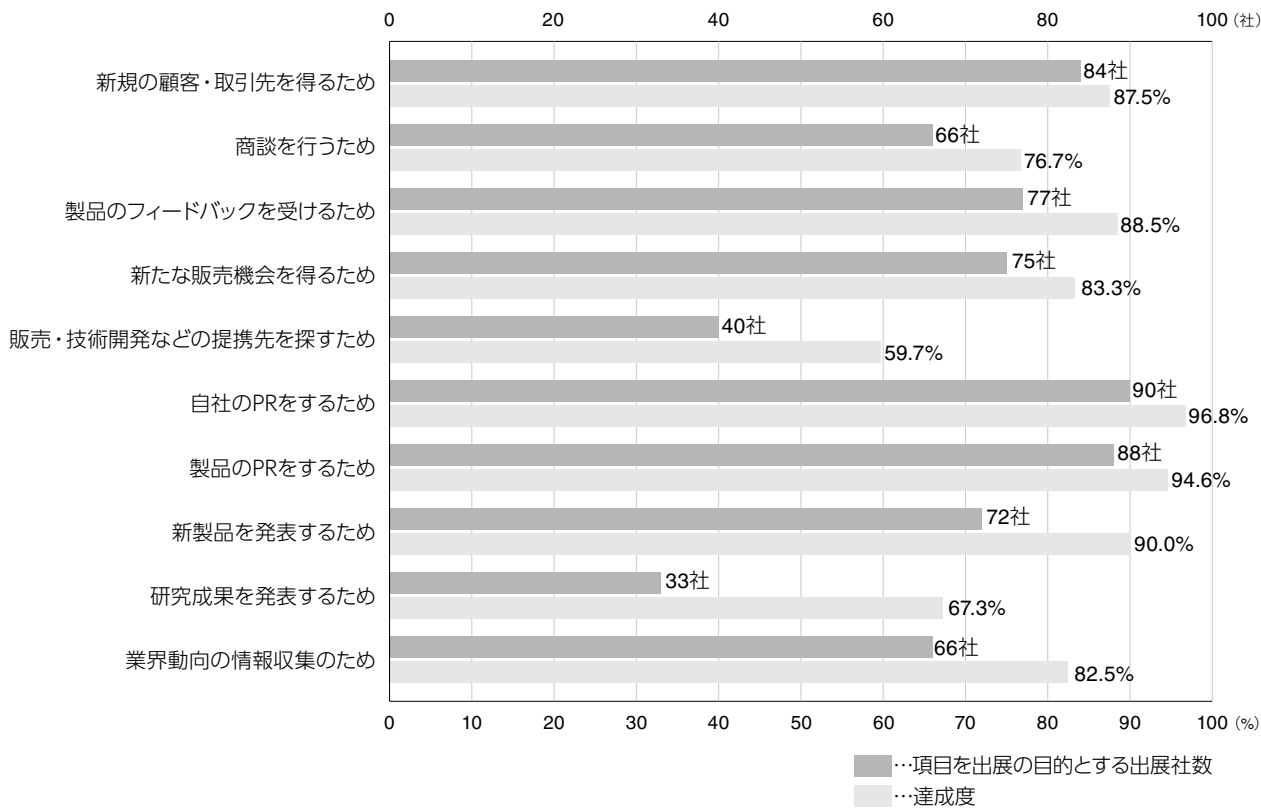


1 H.C.R.2023への出展の目的と達成度〔複数回答〕



達成度：上記を出展の目的とする出展社で、「i. 達成できた」「ii. 多少達成できた」「iii. あまり達成できなかった」「iv. 達成できなかった」の4択の内、i・iiの割合の合計

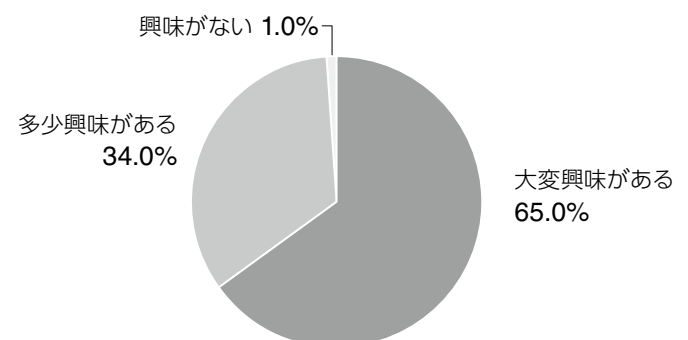
2 ご来場者からの声や反応で印象的だったこと

- 来場者に製品をお褒めいただき、世界へ普及してほしいとの期待の声をいただきました。
- 多様な来場者層であることが、H.C.R.の特徴だと思います。海外の方もいらっしゃるし、国際展示会らしさを感じました。
- 「Webで事前に調べてみて、直接見たいと思い来た」というご意見をいただきました。来場者目線で短時間でも効率よくブースを回っていただけるため、Web展の併催は有効です。
- 「製品を初めて知った」「どこで買えますか」との意見をいただきました。多数の来場者の方に製品を知っていただけるきっかけの場となりました。
- アジア各国からの来場者とお話する機会を得ることができました。コミュニケーションロボットへの関心が高く、海外でのトレンドな現状が伺えたことも良かったです。
- 他の出展社から、業界への製品のPR方法を教えていただくことができ、有益な情報を得られました。
- 来場者からの声で、ホームページ上で商品部品を選択しながら完成させることができるセミオーダー品の要望をいただきました。実現性について検討していきます。
- 製品をすでにご使用いただいている方に来場いただき、正しい基本使用方法を直接説明させていただきました。また、使用されている方からアイデアをいただき、今後の製品開発やリニューアルに生かしたいと思えます。ユーザーの方から直接意見が伺える機会は大変貴重で、H.C.R.の価値あるところと感じています。
- 製品に対する来場者の意見がまちまちであることが展示会の反応で分かり、今後しっかりとターゲティングを定めて販促を進める必要性を実感できました。
- 新製品への来場者の反応が気になっていましたが、好感触を示してくださる意見が多く安心しました。
- 自社商品について、H.C.R.で初めて知ったという方が多数いらっしゃいました。「こんな商品を探していました」といったお声をいただくことができました。
- 従来の介護業界の製品に無いデザインだとお褒めの言葉をいただきました。明るくおしゃれで良いと評判をいただき、製品開発の自信にもつながりました。

3 次回H.C.R.2024に寄せてのご意見・ご要望

- 福祉機器分野の中で、唯一無二の展示会だと思っています。これからも期待しています。
- 出展社数がコロナ禍以前の規模まで回復することを期待するとともに、介護・福祉施設等関係者の誘致を強化してほしいです。
- 企業向けセミナーに興味があっても会期中は参加ができないため、後日出展社向けにセミナー動画やレジュメの配布をしてほしいです。
- 2023年度はコロナ禍以前の開催状態や規模に戻ってきたように感じましたが、国際福祉機器展として海外企業の出展強化や来場者の誘致、一層国際色豊かな企画展開を期待しています。
- 今回、通路幅が広く、来場者の方からも好評の声をいただきました。2024年も同様に設定いただけたらと思います。
- 近年、福祉用具展示場の減少により、一般の方から福祉機器の常設展示場のお問い合わせをいただきますが、近年展示場が縮小・減少傾向にあります。H.C.R.は福祉機器をお試しいただける貴重な機会だと感じています。
- 来場者の方から「広すぎてよく分からない、どこに行ったら良いかわからない」という声をいただきました。モデルルームのようなものを会場内に再現し、そこで福祉用具の実演をするような企画があれば良いと考えました。
- 来場者数がコロナ前に戻りつつあり、活気もあり良い展示会となりました。次回、さらに来場いただけることを期待しています。

4 H.C.R.2024への出展予定



計99.0%の出展社に「次回出展に興味あり」と回答いただきました。